

第4回青の国 若山牧水短歌大会 審査結果

青の国短歌大賞

山口県光市 瀬戸内 光

あさはふる風立つらしも行き場なき水田の水にさざ波立てて

■一般の部 自由題■

【最優秀賞】

宮崎県日向市 岸 敦子

ふくまする乳房はあつくみどりこの宇宙のようなる心音をきく

【優秀賞】

宮崎県門川町 重岡 夏子

雷神の弓手と馬手を真似てみる我にもあるや神通力は

宮崎県日向市 寺原 洋子

兄なれば上げた拳を握りしめ立ちつくしおり君は十歳

【優良賞】

福岡県福岡市 石崎 茜

唯一でない景色などないだろうでもこの町が君の住む町

宮崎県綾町 川上 明日美

陽だまりに無神論者の私でも神を感じる眠る吾子の手

宮崎県都城市 新名 雅嗣

悲しみをぶつけるにはものたらずまた走り出す500メートル走

【佳作】

東京都世田谷区 狩集 祥子

那覇の友に戦の歌のなけれども月桃は咲くかの日のごとく

宮崎県日向市 上野 順子

白秋と雨情の手なる校歌持つ小学校ありわが日向市に

宮崎県宮崎市 松浦 淳

駄駄っ児もこれほどはなしすぐ消えて触われれば変わるタブレットかな

神奈川県茅ヶ崎市 石井 多壽子

店先の日向夏一つ手に取りてあなたの町の匂いを捜す

埼玉県さいたま市 佐藤 聖

幸福を望みはしない今きみと隣合わせに見ている宇宙

宮崎県高鍋町 平田 せつ子

十二年引き籠もりたる青年が初出勤のバイクを吹かす

宮崎県宮崎市 甲斐 嘉一郎

松の枝きれば染み出す脂の粒透きて光れりさす春の陽に

宮崎県串間市 福田 光木

過去の道辿りて歩く産土のどの木戸口も静まりてみつ

宮崎県延岡市 増田 恵美子

我が家のくらし支え来たるに逝きし子に詫びて農機を整理する

東京都八王子市 岡部 美穂

沈黙はショートケーキを苦くするあの人のことまだ好きなのね

群馬県藤岡市 千島 宏明

点滴のチューブにつながれ長い夜夢はひたすら星を経巡る

宮崎県都城市 田中 美智子

握手せし指をずらして中指の爪をつまむが夫のさよなら

兵庫県川西市 木内 美由紀

また今日も夫は酒飲みくたを巻くキメの一言「牧水を呼べ」

宮崎県日向市 上村 由美子

目は開かず声も発せぬ母の手の我が手を包む確かな力

埼玉県志木市 加藤 めぐみ

境内の裏手でひっそり朽ち果てる二度捨てられた猫の仔の骨

神奈川県相模原市 歌代 宇多利

つれ合ひの四十九日をすまししとふ電話の君も闘病中なり

宮城県仙台市 三浦 優子

美しいヒロインになり恋をする私の恋はいつも成就す

宮城県川南町 石井 澄子

露を焚き鍋と向きあう間も楽し記憶の引き出しあれこれ開けて

宮城県綾町 柿内 芳子

河骨の花見付けたるときめきに日の暮るるまで池を離れず

宮城県日向市 田尾 英一

パソコンもケータイさへもなきわれの日日を少女は奇跡だと言ふ

■一般の部 題詠「風」 ■

【最優秀賞】

宮崎県宮崎市 江藤 九州男

諍ひて三日も口を利かざりし君から僕に吹いてくる風

【優秀賞】

大阪府箕面市 中井 正男

今風に友にメールを打てなくて駄賃を付けて娘に頼む

広島県福山市 金尾 洵子

習いたての漢字書きつつ孫は言う「風は小さな虫を抱いてる」

【優良賞】

宮崎県日向市 長渡 栄子

そよ風に公園春の色増せり芝生に混じる花のいろいろ

東京都八王子市 岡部 美穂

君乗せた新幹線のスピードに負けないぐらいの風になりたい

静岡県静岡市 高橋 香子

「好きです」と君は言わない僕もまた「好き」と言えない風がとまった

【佳作】

宮崎県延岡市 杉田 ゆり子

私には風のような人でした流れる雲を今日も見えます

愛知県稲沢市 伊藤 英一

じやがいもは畝に新芽の出そろひて朝風の中みどり勢ふ

宮崎県宮崎市 小川 徳子

百年を風に揺れゐる大つつじ鶯の来てしばし鳴きたり

宮崎県日向市 甲斐 隆子

夜咲くと聞けば夜咲く風情してみちのべ低く烏瓜の花

宮崎県串間市 坂本 不二子

いちめんの青田の風にふりむけば卯月朧の吾子のまぼろし

宮崎県宮崎市 間 貞雄

すみません吹き荒しと言わぬ風夏から秋に狼藉をする

富山県射水市 黒川 彩歌

吹き出しのセリフを決めてペン先の白黒きみに風を吹き込む

宮城県仙台市 三塚 妙子

カレンダー一枚めくっただけなのに四月の風が吹き抜けてゆく

愛媛県松山市 園部 淳

風に色つけるみたいに濃緑のルージユをひいた若葉がそよぐ

宮崎県延岡市 上之菌 信子

諦めよあきらめよとて風のふく母の奥津城研く手寒し

宮崎県国富町 松本 雄剛

春寒の川風身に沁む墨堤の桜餅買う我は旅人

宮崎県宮崎市 河野 幸生

わが真上ドクターへりは風を切り北へ向かいてきつと間に合う

山口県柳井市 岡林 和枝

春萌ゆる山懐の水張田に風に吹かれて竹落葉散る

宮崎県日向市 高藤 満代

母さんと三度言いおき逝きし娘は春風になり我が頬なでる

兵庫県神戸市 岸野 孝彦

真南風吹く君住む里は群青に私を染めて海へと流す

千葉縣市川市 山本 明

尾根道を涼しく抜くるブナの風先に下り立ち植田を揺らす

宮崎県綾町 柿内 芳子

新しき手綱ひきしめ女騎手葉桜の風受けて駆け来る

宮崎県宮崎市 小松 京子

暑き日は風呼ぶといひ父の吹きし口笛の音が聞こゆるごとし

宮崎県日南市 多田野 順子

二人居て一人になりしこの夜の風は去り行く電線鳴らし

山梨県甲府市 村田 一広

たむろする老人たちを風のごとくバスが温泉まで連れ去りぬ

■小学生の部■

【最優秀賞】

都城市立菓子野小学校5年 長友 侑和

笑顔とね悲しい顔で見る空は同じ場所だけど全然ちがう

【優秀賞】

日南市立鶉戸小中学校6年 根木 あぐり

オクラはね上にまっすぐ伸びているまるで人間緑の人間

日向市立寺迫小学校4年 是則 さくら

図書室で本をたくさん読んだんだ四十五分が一分みたい

【優良賞】

日向市立塩見小学校4年 竹井 りりか

コロツケはころもさくさく歌つてるみんなで食べるとてもおいしい

宮崎市立住吉小学校4年 森山 夢蘭

公園でちょうちよ見つけてつかまえたひっこし先はわたしの虫かご

宮崎市立住吉小学校5年 荒武 侑紀

お米のね花がさくのみのがすな3ミリほどの小さい花だ

【佳作】

小林市立南小学校5年 石村 美羽

「ありがとう」言われた時は嬉しいな私も返す「どういたしまして」

日向市立美々津小学校4年 赤木 楼奈

つゆがきた山の近くをきりが立つ白いすがたがけしきをけした

日向市立美々津小学校6年 早川 華穂

かたつむり紫陽花の花ひと休み私も影でちよつと休もう

日向市立塩見小学校4年 黒木 葵

見つけたよわたしがなげたあのボールつつじの花とかくれていたよ

宮崎市立宮崎南小学校4年 串間 龍斗

バスケットパスパスシュートつないでく大事にねらってきまったゴール

宮崎市立宮崎南小学校4年 宮原 慎太郎

サッカーは二点三点とられても三点四点きめれば勝つぞ

宮崎市立宮崎南小学校4年 金田 玲奈

昔話うさぎやかめがいっぱいほかにももつと動物いるのに

日向市立坪谷小学校6年 上野 瞬

未経験百人一首チャレンジだ少し読んだら手が飛んできた

宮崎市立住吉小学校4年 鬼塚 梨央

うらにわでやつと見つけたダンゴ虫葉っぱの下のはずかしがり屋

宮崎市立住吉小学校4年 椎屋 綾乃

夏休みお寺にとまる友達といっしょにねるってぎぶとんだけど

宮崎市立住吉小学校 4年 工藤 凜

カーテンは夜に見るとおぼけだよ朝になったらふつうにカーテン

宮崎市立住吉小学校 4年 日高 響太

投げられて打たれて打たれていたけどぼくらのためにがんばるボール

宮崎市立住吉小学校 6年 堀田 知里

雨ふりはいろんな音の合唱だカエルのこえはパーカッション

宮崎市立住吉小学校 6年 東 和奏

古墳ぐん歴史たつぷりわくわくだお墓にのぼりもうしわけない

日向市立日知屋東小学校 6年 甲斐 脩麻

風がふく背中をおして走らせる風はみんなを守っているよ

日向市立大王谷学園初等部5年 甲斐 ちさと

夜ごはんへべずでさんまを食べましたすっぱいにおいがふわっとしたよ

日向市立大王谷学園初等部5年 三輪 光輝

ゆらゆらと元気よく泳ぐこいのぼり一番元気はわたしの弟

日向市立寺迫小学校5年 甲斐 千愛

空手でね優勝したようれしいなどんな相手も勝てる気がする

都城市立菓子野小学校5年 横田 美姫

風はね何でふくのさあ何で教えてあげないヒ・ミ・ツだもん

美郷町立美郷南学園1年 山口 菜々美

いぬがすきほえたところがかわいくてしろとくろのけふさふさしてる

■中学生の部■

【最優秀賞】

五ヶ瀬町立鞍岡中学校2年 西田 圭佑

よつ葉よつ葉みつ葉の中に一人ぼっちぼくはお前を幸運と呼ばぬ

【優秀賞】

新富町立新田中学校3年 太田 夏鈴

同じ日に産まれたはずが気づいたら私は青春彼女は老犬

延岡市立東海中学校2年 甲斐 桃子

夕空がくれなる色に染まりゆく私の中の地獄のように

【優良賞】

宮崎日本大学中学校2年 丸岡 麟太郎

丸いもの月とおだんご僕の顔丸いものにはいいものいっぱい

宮崎日本大学中学校3年 大迫 優杏

春になり新芽が芽吹き花が咲く普通のことが一番大事

宮崎日本大学中学校3年 坂本 萌々菜

青い空見れば見るほどこわくなる心の中をみられるようで

【佳作】（該当者19名）

高千穂町立上野中学校2年 佐藤 康汰

春風はあなたと同じいい香り風が吹くほどあなたを思う

日向市立東郷学園中学部7年 古賀 駿佑

初夏になり茶摘みの季節陽の下で一枚一枚青い葉を摘む

日向市立東郷学園中学部7年 海野 桃花

木々たちの色が緑にそまってく私の色は何色だろう

高千穂町立高千穂中学校2年 佐藤 早耶香

愛犬の喜んだ顔がまた見たい思いう出の場所にたんぽぽの綿毛

宮崎日本大学中学校1年 那須 桃華

雨の日にぬれてかえる君を見て私もぬれて帰りたくなった

宮崎日本大学中学校1年 新垣 里奈

ふと気づくまた目で追ってるあの人はみんなに笑顔をふりまいている

宮崎日本大学中学校3年 野元 奏希

ぶかぶかの制服姿行き交ってこの学校にも春満開だ

宮崎日本大学中学校3年 田中 美羽

青春したいしたいと笑い合うそんな毎日青春だよ

鵬翔中学校1年 坂本 奈愛瑠

強歩会草花優しく「がんばれ」と励ますようにゴールへ導く

鵬翔中学校3年 川上 真愛

マネージャー仕事はあまりないけれど部員の笑顔を見るのが仕事

鵬翔中学校3年 兒玉 大昌

小学校アルバムの自分よく見たら笑っているもの一枚もない

都城市立小松原中学校2年 奥 愛梨

小さくて着れなくなった私服たちお引越す妹のダンスに

延岡市立東海中学校2年 舛田 圭那

姉ちゃんが旅立つ駅の片隅で小さく見える両親の影

都城市立山田中学校3年 松元 愛林

目が赤い涙のわけを教えてよ無理して笑う君は嫌いだ

宮崎第一中学校3年 川井田 翔

勉強に疲れて泥のように寝る今は根をはり花咲く準備

門川町立門川中学校 2年 水永 桜子

雨の日に傘を忘れた校門で女神みたいに母の登場

美郷町立西郷中学校 1年 菊池 楓

去年まで泥の田んぼで大暴れ今年は静かに早乙女になる

美郷町立西郷中学校 1年 奈須 祐生子

寒い朝仲間ととんだ長縄で思いで残る一六四一回

美郷町立美郷南学園 9年 長尾 武柳

裏山で青い鳥をつかまえるいるかもしれない僕の故郷に

■ 高校生の部 ■

【最優秀賞】

県立宮崎西高等学校 2年 小川 恭慧

微積分電解精錬解く君がなぜにわからぬ 「オトメの定理」

【優秀賞】

県立宮崎西高等学校 1年 江藤 佑子

「見てるだけ」今はそれだけでいいのだと言い訳ばかりの幸福理論

県立日向高等学校 1年 小山 琳

新茶の香胸いっぱいに吸いこんで姿勢を正す八十八夜

【優良賞】

県立延岡商業高等学校 1年 高野 優人

もういいわこんな思いするのなら壊れてしまえ私のココロ

県立五ヶ瀬中等教育学校 4年 歳川 峻平

ふと気付く一人ぼっちの花びらにモシカシテボクコレニナルノカ

県立日向工業高等学校 2年 西脇 成映

「めでたし」で毎度終わると思うなよあきるんだよなハッピーエンドは

【佳作】

県立富島高等学校定時制1年 永井 佑実

もう一度戻れるのならあの頃に親に素直な子ども時代に

県立富島高等学校3年 寺原 和佳

監督がだまって見ている部活中頭の中をのぞいてみたい

宮崎学園高等学校2年 宇都宮 千織

将来の夢はと聞かれ黙った僕隣で眩しい夢語る君

宮崎学園高等学校2年 戸高 直人

ちはーやぶる読み手の声聴き手をのばす目指すは相手の右下段

県立延岡商業高等学校1年 大山 新之介

背伸びして物を取ろうとする君の後ろ姿になんか惹かれる

県立延岡商業高等学校 1年 甲斐 美咲

あなたから言われたかった君が好き想いあふれて先に言っちゃう

県立宮崎西高等学校 2年 長池 春佳

定期戦いつもと違う姿見て見直したよと素直に言えず

県立宮崎西高等学校 2年 前田 彩子

制服に着られて初の学校へ居場所を探す私も君も

県立宮崎西高等学校 2年 林 遥香

祖母のためみそ汁つくる父の手が小さく小さく豆腐を刻む

県立宮崎西高等学校 3年 和田 明香里

しっぱ振る小さな姿に癒される私にとって大きな存在

県立高千穂高等学校2年 一水 麗

自転車で通り過ぎてく君の背に小さく言うよ「好きな気付け！」

県立高千穂高等学校3年 那須 彩美

カメラ向け空の一部を切り取って手の中にある小さな空

県立五ヶ瀬中等教育学校6年 奈須 旺治郎

消し消して擦り減りきった消しゴムに「おんなじだねえ。」すりきれた声

県立五ヶ瀬中等教育学校5年 金丸 開皇

先生が黒板見ているそのすきに目を閉じられる小さな幸せ

県立日向高等学校3年 窪田 政樹

黒板消しチョークの粉をためていた疲れをためた自分のように

県立日向工業高等学校2年 柳田 将牙

失敗を怒りもせずに前を向く無口な親父の背中が語る

県立延岡高等学校2年 岩切 広優

灰色の空を見上げて歩きだす帰り着くまで泣かずに待てよ

尚学館中学校高等部1年 本郷 薫

いにしへの奈良の都の春風は今やいづこの風となるらむ

尚学館中学校高等部2年 篠村 安里沙

海面に月の光の滑走路汐風切って走ってみたい

尚学館中学校高等部2年 木村 真歩

物影に小さく見つけた落書きのくせがあなたの字に似ていたの

